

学習展開例（第1学年 社会）

担当（沖藤）

学期	単元名	標準時数	学習展開例		想定時数
			学校（みんな）ですること	家（一人）ですること	
1	【地】世界の姿	14	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">世界にはどのような国があるのか、日本と比べてみよう</div>		
1	【地】日本の姿		<ul style="list-style-type: none"> ・地図と世界地図を活用して、地球上の方位や距離を調べたり、地球上の位置を正確に表すための方法について考える。 ・時差がある理由について考え、計算方法を確認する。様々な都市との時差を計算で求める問題を出し合う。 ・調査結果を交流し、地域区分について確認する。 ・国境について確認し、日本の国境、都道府県の境界について調べる。日本の領土問題における日本政府の立場について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書を読み、分からない語句や疑問に思った内容について調べる。（予習、復習） ・大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置を地図帳等を用いて確認する。 ・緯度と経度を用いて日本の位置や範囲を表す。 ・日本と世界の主な国々との時差を計算で求める。 ・世界の略地図、日本の略地図を書き、世界の区分、日本の区分について、どのような分け方ができるか調べる。 ・自分の書いた略地図に都道府県の位置と名称を書き込む。その際、都道府県庁所在地名についても書き込む。 	
1	【歴】歴史の流れをとらえよう	13	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">小学校で学んだ歴史の出来事で気になることを調べよう</div>		
1	【歴】身近な地域の歴史		<ul style="list-style-type: none"> ・時代や年代の表し方について確認する。 ・小学校で学んできた歴史上の人物や地域の歴史について確認し、調査テーマを決め、調査の準備を行う。 ・調査結果を交流する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット、文献調査、インタビュー等を行う。（夏休みを利用） 	
2	【歴】古代までの日本①世界の古代文明と宗教のおこり	19	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">国はどのようにしてつくられたのか</div>		
2	【歴】古代までの日本②日本列島の誕生と大陸との交流		<ul style="list-style-type: none"> ・人類の出現、古代文明・宗教のおこりが、いつ、どこで、どのように始まったのか確認する。 ・調べた結果を交流する。ギリシャ・ローマ文明から現在につながるものについて考える。 ・各時代を比べ、それぞれの時代は何が異なるのか、話し合う。 ・大和政権の統一の様子や東アジアとの関わりについて、確認する。 ・律令国家の確立に至るまでの過程を東アジアとの関わりから考察し、話し合う。 ・調べてきたことを交流し、東アジアの情勢の変化が日本にどのように影響を与えたのか話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書を読み、分からない語句や疑問に思った内容について調べる。（予習、復習） ・古代文明や宗教のおこりの共通点を調べる。 ・旧石器時代、縄文時代、弥生時代、古墳時代の文化や大陸とのつながりを調べ、比較する。 ・聖徳太子の目指した政治を小学校で学んだことを生かしながら考える。 ・奈良時代の人々の暮らしの様子について調べる。 ・天平文化と国風文化の特色について調べ、共通点を調べる。 ・古代のまとめとして、単元を貫く学習課題の答えを考える。 	
2	【歴】古代までの日本③古代国家の歩みと東アジア世界				
1	【地】世界各地の人々の生活と環境	10	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">世界各地で人々の暮らし方が変わるのなぜだろうか</div>		
			<ul style="list-style-type: none"> ・気候帯とその分布、雨温図の見方を基に、各地を比較する際の資料の見方を確認する。 ・グループで分担を決め、世界の様々な地域について調べ、まとめる。 ・調査結果を伝えあい、自分が調べた地域との比較を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの環境が広がる地域を分担して、衣食住や宗教、生活の特色、それがどのように変化しているか等について、調べる。 	

2	【地】世界の諸地域 アジア州	29	<p>6つの州をどの順番で学ぶか、子どもが選ぶ。(州全体ではなく、国にフォーカスを当ててもよい) 学習テーマのキーワードを示しておき、その中から子どもが問いを立てて各州を学習する。 <キーワード例> 人口・統合・多様性・経済・自然環境・都市 問いの例 「アメリカはなぜ経済大国になったのか」 「統合の進んだE Uでなぜ離脱する国がでてきたのか」</p>	
2	ヨーロッパ州		<ul style="list-style-type: none"> ・学習テーマを確認し、自らの学習テーマを決める。 ・途中経過を交流する。 ・まとめたことを交流し、6つの州の特色について話し合う。 ・「人口」「統合」「経済」「多様性」「自然環境」「都市」をキーワードにした時の地球的課題の共通点や相違点について話し合う。 ・交流した中で出てきた新たな課題について交流する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書、地図帳、インターネット等を用いて、自分の学びたいテーマを決めて調べる。 ・交流した意見でさらに知りたいと思ったことについて調べる。
2	アフリカ州			
2	北アメリカ州			
3	南アメリカ州			
3	オセアニア州			
3	【歴】中世の日本 ①武士の台頭と鎌倉幕府	15		
3	【歴】中世の日本 ②東アジア世界との関わりと社会の変動			
3	予備時間	5		
		105		

・「想定時数」は、学校ですること(授業)の時数とする。I